



アネモネ キンポウゲ科 開花期 3~5月



週報
通算 1947回
32号

例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30~
第3・第4・第5 昼間・12:30~
例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23
サイバーリンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp

会長：辻本圭三 幹事：土屋一博
クラブ会報委員長：籠田 弘 副委員長：和田 薫

本日の例会
3月23日(水)
12:30~華月殿

ロータリーソング：奉仕の理想
行事：新入会員(3年以内会員)卓話
向井久純会員
古川多津美会員、山田さち子会員

次回の例会
3月30日(水)
12:30~華月殿

行事：新入会員(3年以内会員)卓話
堀 昌弘会員

先週例会報告

ゲスト・ビジターはございません。

会場監督 鯨 拓也

会長挨拶

辻本圭三 会長



- 恒例に従い、RIのテーマの唱和をお願い致します。「地域を育み、大陸をつなぐ」
- 40周年記念行事として、今後、祝賀パーティーや記念ゴルフ大会が予定されていますが、本日開催の理事会と40周年委員会との協議により、先日の東北地方太平洋沖地震の被災状況を勘案して、中止とすることが決定されました。これに伴い、40周年ボックスは本日をもって閉鎖致します。また、記念式典に向けて、会員全員が事業に携わり、その成果が明確になっている段階での中止ですので、それに代わる例会を検討中であります。
- 林ガバナーエレクトより次年度のPETS開催の案内が届きました。ところが、その後に米田がバナーから、林ガバナーエレクトが開催を予定している日と同じ日にPETSを開催する旨の案内が届けられました。その報に接した溝落会長エレクトより、どちらのPETSに参加したらいいのかとの問い合わせがあり、理事会で協議するかどうかを検討していました。そのような中であって、エド・フタ RI 事務総長の2011年3月9日付書面が送られてきました。その書面には、①林氏が2011-12年度の2640地区ガバナーであることを認めていること、②米田ガバナーには、彼女が開催する旨を通知した会合はキャンセルされることを伝えた、ことが記載されていました。この通知に接したため、今後の混乱はないと考え、理事会を開かないことにしました。ところが、その後、地区代表幹事の名前で、『各クラブ宛に3月10日に送られました文書について、事務総長エドフタ氏に、米国のRI理事から、本人に文書の送付を3月11日午前中に直接確認しましたところ「RI事務局からそのような文書を送った記録がない」との回答をいただきました(注：原文のまま)』と記載された書面が届きました。この書面の趣旨を推測するに、どうも、エド・フタ RI 事務総長名義の2011年3月9日付書面が真実でないかのような意味を持つと理解しました。そして、本日、米田がバナーから3月19日予定のPETSは延期するとの通知が届きました。
このように、PETSの開催及び出席について混乱している中であって、当クラブとしての方針を明らかにする義務があると考え、本日の理事会で議論いたしました。その結果、溝落会長エレクトは、林ガバナーエレクトの開催するPETSに参加すること、及び米田ガバナーがPETSを開催しても参加しないこと、が決議されましたので、ご報告いたします(この報告に対して、多数の会員より拍手を頂いた)。

幹事報告

土屋一博 幹事



◎理事会報告

- PETSの受講については混乱していますが、当クラブとしては林GE招集に参加する。
- 東日本大震災により、40周年記念式典・旅行・ゴルフは取り止める。余剰資金を災害義援金に回す。窓口・金額については後日 検討する。
- 小堀会員、2月を以て退会を承認。

○識字率向上月間運動のポケットコインの募金をBOXで集めます。

○地区より、東日本大震災 義援金のお願いがきております。

○ニュージーランド災害義援金、先週(3/9)の例会にてBOXで集めさせて頂いた募金を地区に送金しました。24,176円

出席報告

出席者 出席率

会員総数	49名	3/16	40名	85.11%
出席免除会員	3名	3/2	43名	89.58%

ニコニコ 米山奨学金 ロ-列-財団 東南育英会 40周年記念BOX

累計 1,389,640 210,000 357,000 47,000 825,400

40周年記念事業委員長 保田 博



40周年実行委員会委員長の保田です。本日、3月16日午前11時30分より3月11日東北地方の大地震による未曾有の災害発生に対して来る4月9日の40周年記念大会をこのまま実行すべきか？を、役員理事、40周年委員会、各小委員会、委員長との協議を行いました。この様な大災害のもとでの大会は自粛するべきで、又、中止することは関係各クラブ等々を含め、賛同していただける事と決定しました。

準備委員会の設立以来、2ヶ年間にわたり各小委員会、委員長、会員の皆様には IDM 等々での何回もの検討、協議等々を含め御協力をしていただきました事を心より感謝申し上げます。よって、40周年記念事業の残っている行事は全て、本日をもって中止とさせていただきます。

ただ40周年記念誌は、このまま実行し発行させていただきます。記念事業が完了しておりました事は、大変良かったと思っております。ありがとうございました。

追伸 40周年記念例会は、ささやかに実行させていただきます。又、後日、日時は発表いたします。

40周年記念ゴルフ委員長 駒阪 純章



3月24日(木)の創立40周年記念ゴルフコンペ(有田東急ゴルフクラブ)は中止になりました。

新入会員(3年以内会員)卓話 青木良平会員 小林克己会員

青木良平会員



皆さん、こんにちは、今回の卓話は入会3年以内の新入会員ということです。私の名前は青木良平といいまして、昭和27年1月15日生まれで、山羊座のA型で、年齢は59歳になりました。

栄えある東南ロータリークラブに入会させていただきましたのは2009年の7月です。小林さん、山田さち子さんとは同時期に入会させていただきました。2人とは今も仲良くさせていただいております。

入会当時は、ロータリークラブの意味も、何も分からなかったのですが、例会、並びに各活動計画に参加する事によりまして、少しずつですが、運営方針、活動計画が分かりかけて来たところでした。

それに各先輩の皆様たちには仲良く、いろんな問題にも心良く説明、ご指導して頂き、大変嬉しく思っています。

今、振り返って思い出してみれば、入会した年のクリスマス会に釜中さんと坂口さんがバニーガールで出席した時に私はナースの仮装で出席したことがありました。ナースの格好をいやいやしたのか、喜んでしたのか自分でも良く分かりません。(きっと後のほうだと思います。)調子によって津川さんの頭に聴診器を当ててみたり、山田さっちゃんのポインに聴診器をあててみたり、あの時の津川さんの頭の診断結果は言えません。クエッション?にしておきます。

あの時は大変失礼な事を致しましてすみませんでした。改めてお詫びいたします。

又、DM、他の集会でもいろいろ食事をしながら、お酒を飲みながらの集会も本当に楽しく過ごさせていただきました。

それから、ある方に頂いたカレンダーの中に、柴田トヨさんという98歳になられる方の詩集が載っており、1月から12月までの12の詩がありました。それらを一一つ読んでみると、そのどれもが素晴らしい詩ばかりで、それぞれに、柴田さんが思いを込めて書かれたのだなと思い、大変、感動させられました。それでは、その中の一つですが、皆さんに紹介させていただきます。

題名は「くじけないで」

『ねえ、不幸だなんて溜息をつかないで、陽射しやそよ風はえこひいきしない。夢は平等に見られるのよ。

私、辛いことがあったけれど生きていてよかった。あなたもくじけずに』

という詩がありました。この詩を読んで、生きていられるという幸せを98歳になられる柴田トヨさんから教えていただき、大変、励まされ、自分も、もっと頑張らなければと思いました。

最近の私の個人的な変化ですが、33歳になった長女が去年の10月31日にやっと結婚致しました。結婚前に彼氏に会ってくれというので、会って来ました。日本語がほとんど話せないイギリス人で、名前はキーフ・ナンタラカンタラと長い名前、後の名前は今も覚えられません。私はキーフ、キーフと呼んでいます。

結婚を許す条件として、「俺は英語がダメだから、キーフ、お前が日本語をしゃべれる様になれ!!それが条件や!!」と強く和歌山弁で言ってやりました。

短時間ですみません。残りの時間は次の方に十分な時間をとっておきました。

小林克己会員



「南国飯店」を立ち上げられた経緯や、お子様やお孫様のお話をさせていただきました。

最後にこの業界も厳しくなってきました。これからも更に頑張っていきたいと思っております。

皆様、南国飯店をよろしくお願いたします。と締めくくられました。

ニコニコ箱

和田 達男 会計

有本君・心齋橋大学の大学院(小説家になるための大学)に合格しました。

溝落君・19日(土)PETSに参加して勉強してきました。

津川君・ちょっといいことがありました。

御結婚記念日お祝い・前田君、中村君、市川君、中谷君、古川君、堀君(38年間 無事くもの糸がつながっていました)。

0-0-財団

和田達男会計

辻本君・東北関東大震災 心よりお見舞いいたします。

